

茂原市 男女共同参画 社会づくり推進 協議会委員を公募

市では、男女が互いにその人権を尊重し、責任を分かち合い、性別に関わりなくその個性と能力を発揮することができ、「男女共同参画社会」の実現を目指し、計画の策定や各種事業に取り組んでいます。

この計画の見直しや事業の実施状況評価等を行うため、「茂原市男女共同参画社会づくり推進協議会」を設置しています。委員は学識経験者等を含めた8人で構成し、そのうち4人を一般公募します。市の男女共同参画にご協力いただける方のご応募をお待ちしています。

◆対象 市内在住・在勤の18歳以上の方（男女問わず、高校生を除く）

◆募集人数 4人（応募者多数の場合は選考あり）

◆任期 2年（平成27年4月1日～平成29年3月31日）

◆応募方法 住所、氏名、生年月日、電話番号、応募動

機を明記し、郵送、FAX、Eメール

◆締切 3月6日（金）

応募・お問い合わせは、〒297-8511

茂原市道表1番地 企画政策課（4階）

☒ kikaku2@city.moharachi.jp
☎ (20) 1651、FAX (20) 1603へ。

防災行政無線による音楽放送（夕焼け小焼け）が17時になります

防災行政無線による夕方の音楽放送（夕焼け小焼け）について、日暮れの早まる期間（11月から1月末までの3ヶ月間）の経過に伴い、2月1日より放送時間を16時から17時に変更し放送します。



お問い合わせは、総務課防災対策室（4階）
☎ (20) 1519、FAX (20) 1602へ。

市長が行く

新たな課題に向けて

No.67

茂原市長 田中豊彦



新しい年2015年が始まりました。

私の市長2期目の任期も、残すところあと約1年半となりました。

振り返ればこの7年間は、非常に厳しい財政状況の中で、市政運営を余儀なくされ、いつも前ではなく、後ろを向いての仕事が多かったように思われます。

しかしここに来て、長いトネルの向こうに、微かに明かりが差して来たような気がしています。なぜなら、前を向くのに足かせとなっていたこと（給食公社の問題、ひめはるの里の民間貸付、長生病院の黒字化、土地開発公社の整理、学校の耐震化等）をおかた処理することができ、また新たな企業誘致の成功等により、財政上の運営がいくらか楽になってきたことがその理由です。

そこで、この1年は、少しだけ前向きな仕事をしたいたい

思っております。

それに関しては、これから熟慮を重ねていかなければなりません。一つ例をあげれば、多くの市民の皆さんから、何とかして欲しいと要望の多かった市民会館の改築あるいは新築の検討です。

以前、市制施行60周年の一つのイベントとして、「NHKのど自慢」を招致しようとした際、NHKの方が市民会館を視察に来て、楽屋や控室を見て、これではスタッフや出演者が入れないので、無理ですと言われて断られたことがあり、大変悔しい思いをしました。それでなくとも、東金市のような立派な文化会館をなぜ建てないのかとか、基金を積み立てて建てればいいのかと、たびたび言われてきました。

自分の任期中にぜひともそれを実現させたいという思いがある一方で、ここでまた箱物を建てて、本当に財政的に

大丈夫かという思いも依然としてあります。心の中で葛藤しながらの仕事になりそうですが、子どもたちに来るだけ負の遺産を残さないよう検討を重ねながら、前向きに取り組んでいこうと思っております。

より文化の香り高い茂原市を目指して、今年1年、また新たな課題に向けて頑張っていきたいと思えます。



▲改築・新築の要望が多い市民会館